



## 着信コールを処理するパーソナル着信転送ルールの設定の管理

- [73 ページの「パーソナル着信転送ルールについて」](#)
- [74 ページの「基本転送ルールにおけるパーソナル着信転送ルールの設定の有効化と無効化」](#)
- [75 ページの「パーソナル着信転送ルール設定の使用の有効化と無効化」](#)
- [76 ページの「個々のルール設定の有効化と無効化」](#)
- [78 ページの「\[全て転送\] ルール設定の使用」](#)
- [80 ページの「Cisco Unity Connection へのすべての着信の転送」](#)

### パーソナル着信転送ルールについて

パーソナル着信転送ルールを設定すると、特定の着信コールを発信者の識別情報、時刻、会議スケジュールなどに基づいて転送したり、ボイスメールや別の電話番号に転送したりすることができます。パーソナル着信転送ルールは基本的な転送ルール（標準、オプション、時間外）よりも高度なルールです。

パーソナル着信転送ルールの設定は [パーソナル着信転送ルール Web ツール](#) で管理します。ルール設定を定義した後は、Web ツールまたは電話でルールを有効にできます（パーソナル着信転送ルールの設定の使用法および管理方法については、『[User Guide for the Cisco Unity Connection Personal Call Transfer Rules Web Tool](#)』を参照してください）。

## 基本転送ルールにおけるパーソナル着信転送ルールの設定の有効化と無効化

パーソナル着信転送ルールは、現在アクティブな基本ルール（標準、オプション、時間外）で、基本設定の代わりにパーソナル着信転送ルールを使用するように指定されている場合に適用されません。

**電話のキーパッドを使用して、基本転送ルールでパーソナル着信転送ルールの設定の使用を有効または無効にするには**

- 
- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
  - ステップ 2** メインメニューで、[設定オプション] > [転送設定] を選択します。
  - ステップ 3** 転送ルール（標準、オプション、または時間外）を選択します。
  - ステップ 4** Connection によって現在の着信転送の設定がアナウンスされたら、指示に従ってパーソナル着信転送ルールの使用を有効または無効にします。
  - ステップ 5** 必要に応じて、基本転送ルールごとに**ステップ 3** および**ステップ 4** を繰り返します。
- 

**ボイス コマンドを使用して、基本転送ルールでパーソナル着信転送ルールの設定の使用を有効または無効にするには**

- 
- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
  - ステップ 2** Connection から「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。  
「Setup」（インプットスタイルが一時的に電話のキーパッドに切り替わります）。
  - ステップ 3** 電話のキーパッドで、[転送設定] オプションを選択します。
  - ステップ 4** 転送ルール（標準、オプション、または時間外）を選択します。
  - ステップ 5** Connection によって現在の着信転送の設定がアナウンスされたら、指示に従ってパーソナル着信転送ルールの使用を有効または無効にします。
  - ステップ 6** 必要に応じて、基本転送ルールごとに**ステップ 4** および**ステップ 5** を繰り返します。
- 

 **ヒント** インプットスタイルをボイス コマンドに戻すには、「Voice Command Conversation」というプロンプトが聞こえるまで\*を押し続けます。

---

## パーソナル着信転送ルール設定の使用の有効化と無効化

有効化とは、基本転送ルール（標準、オプション、時間外）で、基本設定の代わりにパーソナル着信転送ルールを使用するように指定されている場合に、Connection がパーソナル着信転送ルールの設定を使用して着信コールを処理することを意味します。無効化とは、基本転送ルールでパーソナル着信転送ルールを使用するように指定されている場合でも、Connection がパーソナル着信転送ルールの設定を使用せずに着信コールを処理することを意味します。この場合、着信コールは自分の内線番号に転送されます。

この項では、2つの手順を示しています。電話のキーパッドとボイス コマンドのどちらかを使用しているかに応じて、適切な手順を実行してください。

### 電話のキーパッドを使用して、パーソナル着信転送ルールの設定の使用を有効または無効にするには

- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
- ステップ 2** メイン メニューで、[設定オプション] > [転送設定] > [個人の着信転送ルール] を選択します。
- ステップ 3** 有効にする場合は、ルールがオフであることがアナウンスされた後、着信転送ルールをオンにするオプションを選択します。

無効にする場合は、[転送ルールをキャンセル] オプションを選択します。

### ボイス コマンドを使用して、パーソナル着信転送ルールの設定の使用を有効または無効にするには

- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
- ステップ 2** Connection から「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。  
「Setup」（インプットスタイルが一時的に電話のキーパッドに切り替わります）。
- ステップ 3** 電話のキーパッドで、[転送設定] > [個人の着信転送ルール] を選択します。
- ステップ 4** 有効にする場合は、ルールがオフであることがアナウンスされた後、着信転送ルールをオンにするオプションを選択します。

無効にする場合は、[転送ルールをキャンセル] オプションを選択します。



**ヒント** インプットスタイルをボイス コマンドに戻すには、「Voice Command Conversation」というプロンプトが聞こえるまで\*を押し続けます。

## 個々のルール設定の有効化と無効化

電話を使用して一度に有効にできるルール設定は1つのみです。ルール設定を有効にすると、すぐにそのルール設定がアクティブになります。Cisco Unity Connection は、無効になっているルール設定がある場合にのみ、ルール設定を有効にするためのプロンプトを再生します。

ルール設定の無効化とは、そのルール設定をアクティブにできなくすることを意味します。Connection は、有効はになっていてもアクティブではないルールがある場合にのみ、ルール設定を無効にするためのプロンプトを再生します。

ルール設定が1つも定義されていない場合、またはアクティブになっていない場合、着信コールは内線に転送されます。

## 個々の設定の有効化

この項では、2つの手順を示しています。電話のキーパッドとボイス コマンドのどちらかを使用して、適切な手順を実行してください。

### 電話のキーパッドを使用してルール設定を有効にするには

**ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。

**ステップ 2** メイン メニューで、[設定オプション] > [転送設定] > [個人の着信転送ルール] を選択します。



**(注)** Connection は、パーソナル着信転送ルールの設定が有効になっている場合にのみ、ルール設定を有効にするためのプロンプトを再生します。

**ステップ 3** [着信転送のルール設定を有効にする] オプションを選択します。

**ステップ 4** 指示に従って、ルール設定をアクティブにし、ルール設定をアクティブにする日数を設定します。

### ボイス コマンドを使用してルール設定を有効にするには

**ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。

**ステップ 2** Connection から「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。

「Setup」（インプットスタイルが一時的に電話のキーパッドに切り替わります）。

**ステップ 3** 電話のキーパッドで、[転送設定] > [個人の着信転送ルール] を選択します。



**(注)** Connection は、パーソナル着信転送ルールの設定が有効になっている場合にのみ、ルール設定を有効にするためのプロンプトを再生します。

**ステップ 4** [着信転送のルール設定を有効にする] オプションを選択します。

**ステップ 5** 指示に従って、ルール設定をアクティブにし、ルール設定をアクティブにする日数を設定します。

**ヒント**

インプットスタイルをボイス コマンドに戻すには、「Voice Command Conversation」というプロンプトが聞こえるまで\*を押し続けます。

## 個々の設定の無効化

この項では、2つの手順を示しています。電話のキーパッドとボイス コマンドのどちらかを使用しているかに応じて、適切な手順を実行してください。

### 電話のキーパッドを使用してルール設定を無効にするには

**ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。

**ステップ 2** メイン メニューで、[設定オプション] > [転送設定] > [個人の着信転送ルール] > [転送ルールをキャンセル] を選択します。



**(注)** Connection は、有効にはなっていないアクティブではないルール設定がある場合にのみ、ルール設定を無効にするためのプロンプトを再生します。

**ステップ 3** 指示に従ってルール設定を無効にします。

### ボイス コマンドを使用してルール設定を無効にするには

**ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。

**ステップ 2** Connection から「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。

「Setup」（インプットスタイルが一時的に電話のキーパッドに切り替わります）。

**ステップ 3** 電話のキーパッドで、[転送設定] > [個人の着信転送ルール] > [転送ルールをキャンセル] を選択します。



**(注)** Connection は、有効にはなっていないアクティブではないルール設定がある場合にのみ、ルール設定を無効にするためのプロンプトを再生します。

**ステップ 4** 指示に従ってルール設定を無効にします。

**ヒント**

インプットスタイルをボイス コマンドに戻すには、「Voice Command Conversation」というプロンプトが聞こえるまで\*を押し続けます。

## [全て転送] ルール設定の使用

[全て転送] ルール設定には、指定した期間内のすべての着信コールを特定の通知先に転送する 1 つのルールが含まれています。[全て転送] は、電話で設定する必要がある唯一のルール設定です。Cisco Unity Connection はこのルール設定をアクティブにし、パーソナル着信転送ルール Web ツールの [着信転送ルールの設定] ページに表示します。

[全て転送] を有効にすると、ただちにそのルール設定が、指定した期間のアクティブなルール設定になります。[全て転送] の通知先で、転送された着信コールに対する応答がない場合、Connection はそのコールをボイスメールに転送します。

### [全て転送] の有効化

この項では、2 つの手順を示しています。電話のキーパッドとボイス コマンドのどちらかを使用して、適切な手順を実行してください。

#### 電話のキーパッドを使用して [全て転送] ルール設定を有効にするには

- 
- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
  - ステップ 2** メインメニューで、[設定オプション] > [転送設定] > [個人の着信転送ルール] を選択します。
  - ステップ 3** 指示に従って、すべての着信コールをボイスメールまたは特定の電話番号に転送するように設定し、[全て転送] ルール設定をアクティブにする日数を指定します。



**ヒント** 1日は午後 11:59 に終わるため、1日という期間は当日の終わり（午後 11:59）までを指します。2日間は次の日の終わりまでを指し、以下同様に続きます。期間には 1～999 の日数を入力できます。

#### ボイス コマンドを使用して [全て転送] ルール設定を有効にするには

- 
- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
  - ステップ 2** Connection から「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。  
「Setup」（インプットスタイルが一時的に電話のキーパッドに切り替わります）。
  - ステップ 3** 電話のキーパッドで、[転送設定] > [個人の着信転送ルール] を選択します。
  - ステップ 4** 指示に従って、すべての着信コールをボイスメールまたは特定の電話番号に転送するように設定し、[全て転送] ルール設定をアクティブにする日数を指定します。



**ヒント** 1日は午後 11:59 に終わるため、1日という期間は当日の終わり（午後 11:59）までを指します。2日間は次の日の終わりまでを指し、以下同様に続きます。期間には 1～999 の日数を入力できます。

**ヒント**

入力スタイルをボイス コマンドに戻すには、「Voice Command Conversation」というプロンプトが聞こえるまで\*を押し続けます。

## [全て転送] の無効化

この項では、2つの手順を示しています。電話のキーパッドとボイス コマンドのどちらを使用しているかに応じて、適切な手順を実行してください。

### 電話のキーパッドを使用して [全て転送] ルール設定を無効にするには

- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
- ステップ 2** メイン メニューで、[設定オプション] > [転送設定] > [個人の着信転送ルール] > [この番号への全ての転送をキャンセル] を選択します。

### ボイス コマンドを使用して [全て転送] ルール設定を無効にするには

- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
- ステップ 2** Connection から「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。  
  
「Setup」（入力スタイルが一時的に電話のキーパッドに切り替わります）。
- ステップ 3** 電話のキーパッドで、[転送設定] > [個人の着信転送ルール] > [この番号への全ての転送をキャンセル] を選択します。

**ヒント**

入力スタイルをボイス コマンドに戻すには、「Voice Command Conversation」というプロンプトが聞こえるまで\*を押し続けます。

## Cisco Unity Connection へのすべての着信の転送

すべての着信を Cisco Unity Connection に転送して、パーソナル着信転送ルールを即時に適用することができます。このオプションを使用すると、応答がないときにパーソナル着信転送ルールを適用して通知先を検出する前に、内線番号が呼び出されなくなります。

### すべての着信の転送の有効化

この項では、2つの手順を示しています。電話のキーパッドとボイス コマンドのどちらかを使用しているかに応じて、適切な手順を実行してください。

#### 電話のキーパッドを使用して、Cisco Unity Connection へのすべての着信の転送を有効にするには

- 
- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
  - ステップ 2** メイン メニューで、[設定オプション] > [転送設定] > [個人の着信転送ルール] を選択します。
  - ステップ 3** 指示に従って、Connection へのすべての着信の転送を有効にし、転送をアクティブにする日数を設定します。



**ヒント** 1日は午後 11:59 に終わるため、1日という期間は当日の終わり（午後 11:59）までを指します。2日間は次の日の終わりまでを指し、以下同様に続きます。期間には 1 ~ 999 の日数を入力できます。

#### ボイス コマンドを使用して、Cisco Unity Connection へのすべての着信の転送を有効にするには

- 
- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
  - ステップ 2** Connection から「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。  
「Setup」（インプット スタイルが一時的に電話のキーパッドに切り替わります）。
  - ステップ 3** 電話のキーパッドで、[転送設定] > [個人の着信転送ルール] を選択します。
  - ステップ 4** 指示に従って、Connection へのすべての着信の転送を有効にし、転送をアクティブにする日数を設定します。



**ヒント** 1日は午後 11:59 に終わるため、1日という期間は当日の終わり（午後 11:59）までを指します。2日間は次の日の終わりまでを指し、以下同様に続きます。期間には 1 ~ 999 の日数を入力できます。



**ヒント** インプット スタイルをボイス コマンドに戻すには、「Voice Command Conversation」というプロンプトが聞こえるまで \* を押し続けます。

## すべての着信の転送のキャンセル

この項では、2つの手順を示しています。電話のキーパッドとボイス コマンドのどちらかを使用しているかに応じて、適切な手順を実行してください。

### 電話のキーパッドを使用して、Cisco Unity Connection へのすべての着信の転送をキャンセルするには

- 
- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
- ステップ 2** メイン メニューで、[設定オプション] > [転送設定] > [個人の着信転送ルール] > [すべての着信の Cisco Unity Connection への転送をキャンセル] を選択します。
- 

### ボイス コマンドを使用して、Cisco Unity Connection へのすべての着信の転送をキャンセルするには

- 
- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
- ステップ 2** Connection から「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。
- 「Setup」（インプット スタイルが一時的に電話のキーパッドに切り替わります）。
- ステップ 3** 電話のキーパッドで、[転送設定] > [個人の着信転送ルール] > [すべての着信の Cisco Unity Connection への転送をキャンセル] を選択します。



---

**ヒント** インプット スタイルをボイス コマンドに戻すには、「Voice Command Conversation」というプロンプトが聞こえるまで \* を押し続けます。

---

